

2022年度

2022年4月1日

グリーン・キャンパス創造計画書 (環境教育研究 市ヶ谷)

1. 環境改善のための啓発活動の推進に関する事項(環境方針1)

(責任者:市ヶ谷地区環境管理責任者)

環境目標	No.	環境マネジメントプログラム	実施部局	スケジュール*
・地球環境問題に関する公開セミナー・シンポジウム等を1回以上実施する。 ・環境サステナビリティ教育実践プランを実施する。	1-1	・環境問題をテーマとした講演会を学内はもとより外部からの講師を招いて1回以上開催する。 ・昨年度(5件)以上の応募者を目指す。	市ヶ谷環境委員会が統括 関連部局が実施	市ヶ谷環境委員会開催ごとに運用状況の確認
教職員・学生向けの体験型プログラムを1回以上企画・実施する。	1-2	・エコツアーを1回以上開催する。 ・環境展を企画・実施する。 ・屋上緑化スペース花壇への花苗の植え込み(春・秋)をおこなう。		同上

2. 地域社会の環境保全活動への参画の推進に関する事項(環境方針2)

(責任者:市ヶ谷地区環境管理責任者)

環境目標	No.	環境マネジメントプログラム	実施部局	スケジュール*
学内外の諸機関の環境関連行事等に参加する。	2-1	他キャンパス・付属校との交流や他大学・諸機関との交流参加を行う。	市ヶ谷環境委員会, 関連部局が取り組む	市ヶ谷環境委員会開催ごとに運用状況の確認
エコプロ2022に教員・学生ともに参加する	2-2	2021年度(3団体)以上出展する。		同上

3. 環境関連情報発信の推進に関する事項(環境方針7)

(責任者:環境センター室長)

環境目標	No.	環境マネジメントプログラム	実施部局	スケジュール(年月)*
環境報告書, HP等による環境活動の発信を適宜行う。	3	「環境報告2021」掲載内容の見直し、発行、HP等による環境活動の発信を適宜行う。	(市ヶ谷・多摩・小金井地区)環境管理責任者, 環境関連部局が取り組む	市ヶ谷環境委員会で決定